



椎の木

平成29年9月1日
朝霞市立朝霞第八小学校
電話：048-465-8381
男子543名 女子517名 1060名

【学校教育目標】

かしこく・やさしく・たくましく

2学期のスタートにあたり

校長 鈴木 聡

42日間の夏休みが明け、今日から第2学期がスタートしました。幸いにも、この夏季休業中、大きな事故等の連絡はありませんでした。ご家庭でのご配慮、ご指導のたまものと感謝しております。有り難うございました。

さて、採血せずに指に光を当てるだけで血糖値を測定できる技術が開発された、準天頂衛星「みちびき3号機」の打ち上げに成功した、脊椎動物の胴の長さを決める遺伝子の仕組みが解明された等々、8月だけでも多くの科学トピックに関する報道がなされています。これらを基に、人知のすばらしさについて始業式で子どもたちに話をしようと考えを巡らせていたところに飛び込んできたのが、北朝鮮によるミサイル発射のニュースでした。ミサイルには、科学技術の粋が詰まっています。科学の進歩が生み出したとも言えるものです。科学技術の進歩とその使い方に関する私の思考は、学校教育における「知（確かな学力）と徳（豊かな心）」の育成バランスの在り方へと移行し、今までの自分とこれからの自分の在り方（＝よく考え、大人としての判断を下し、行動する）へと移っていました。

そのような考えを巡らせた後の本日の始業式では、2学期のスタートに当たり、次の三つのことを子供たちに話しました。一つめはやはり「having a go!」、二つめは「努力は決して嘘をつかない。」、三つめは「常に相手の存在を考える」です。

この三つは別々のことでなく、全て繋がっていることなのです。人は誰でも願いを持っています。しかし、思っているだけでは願いは叶いません。思いを実現するためには行動しなければなりません。だから、「having a go!」しかし、どんなに努力しても、願いがすべて叶うとは限りません。叶わないことのほうが多いくらいです。だけど、努力したことは決して消えてなくなってしまうものではありません。必ず、次の挑戦への礎となります。だからと言って、世の中、一人で生きているわけではないので、何をやっても構わないということでもありません。少なくとも、周りの人への迷惑は掛けたくありません。この一連の考えは、学校教育目標「かしこく・やさしく・たくましく」の実現につながるものと捉えています。この2学期、ご家庭でのお子様への支援・言葉掛けの際には、頭の片隅に留めて頂ければ幸いです。

◆教職員研修報告～私たち教職員も学び続けています！！◆

朝霞市教育委員会より2ヵ年の研究開発学校指定（研究主題：自ら考え、ともに学びあう子を目指して～思いや考えを自分の言葉で表現し、互いを認め合う学習活動を通して～）研究授業発表会を11月に控え、学年・ブロック・全体と校内研修を毎月積み重ねてきました。国語科を核として「書くこと」に焦点を当てた研究は、全国（6年対象）並びに埼玉県学力学習状況調査（4，5，6年対象）において数値成果として既に表れています。

夏季休業中の職員研修会では、朝霞第四中学校との合同研修（5分科会）、朝霞警察署生活安全課の協力を得た不審者侵入対応研修のほか、新学習指導要領に係る埼玉県教育課程説明会報告会並びに来年度から実施となる教科（道徳科）及び先行実施となる教科（英語科及び外国語活動）の実践演習型研修、児童理解の基となる人権教育研修等を実施し、指導力向上に努めました。また、第2回学校保健委員会には本校学校医栗原友介先生（栗原整形外科院長）を講師に迎え、「内科検診から診た子どもたちの体」について保護者の方々とともに学びました。その他にも、教科・領域等主任研修会や年次研修会、外部団体主催研修会等に参加した教職員も多かったです。

これらの学びを子どもたちへの指導に活かしながら、さらなる指導力向上に努めてまいります。

